

SELF-HOSTING

システム管理者ポータル

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/system-administrator-portal/>

システム管理者ポータル

Bitwarden システム管理者ポータルでは、以下のことが可能です：

- 現在インストールされているバージョンと、利用可能な最新バージョンを確認する。
- 環境構成設定を表示する（詳細については、[環境変数の構成](#)を参照してください）。
- 登録ユーザーの表示と削除
- 登録組織の閲覧・削除

Note

プロビジョニングされた管理者は、ユーザーまたは組織のデータ保管庫で保護（暗号化）されている機密データを表示できません。

ユーザーの設定

`./bwdata/env/global.override.env` にある環境ファイルを編集して、システム管理者ポータルへのアクセスを構成します。

`global.override.env` の一番下にある `adminSettings__admins=` に電子メール・アドレスを追加すると、その電子メール・アドレスからシステム管理者ポータルにアクセスできるようになります。例えば、このフィールドを使って複数の管理者をプロビジョニングすることができる：

Bash

```
adminSettings__admins=john@example.com,bill@gmail.com,tom@example.com
```

これらのメールアドレスは、Bitwarden インスタンスのアカウントに登録する必要は**ありません**。

SMTPメールサーバーの設定

システム管理者ポータルは、電子メールを使用して、認証用の安全なリンクを提供する。したがって、ポータルにログインする前に、インストールのSMTPメールサーバー設定を構成する必要があります。詳細については、[環境変数の設定](#)を参照してください。

ポータルにアクセスする

インスタンスのシステム管理者ポータルは、<https://your.domain.com/admin>。

ポータルは、パスワードなしの安全な認証手段を使用する。ユーザーがログインしようとする時、`adminSettings__admins=` で指定されたメールアドレスにのみ、セキュアリンクが送信されます。

この一時的なリンクをクリックすると、そのユーザーはシステム管理者ポータルにログインします。リンクはログイン試行後15分間有効です。